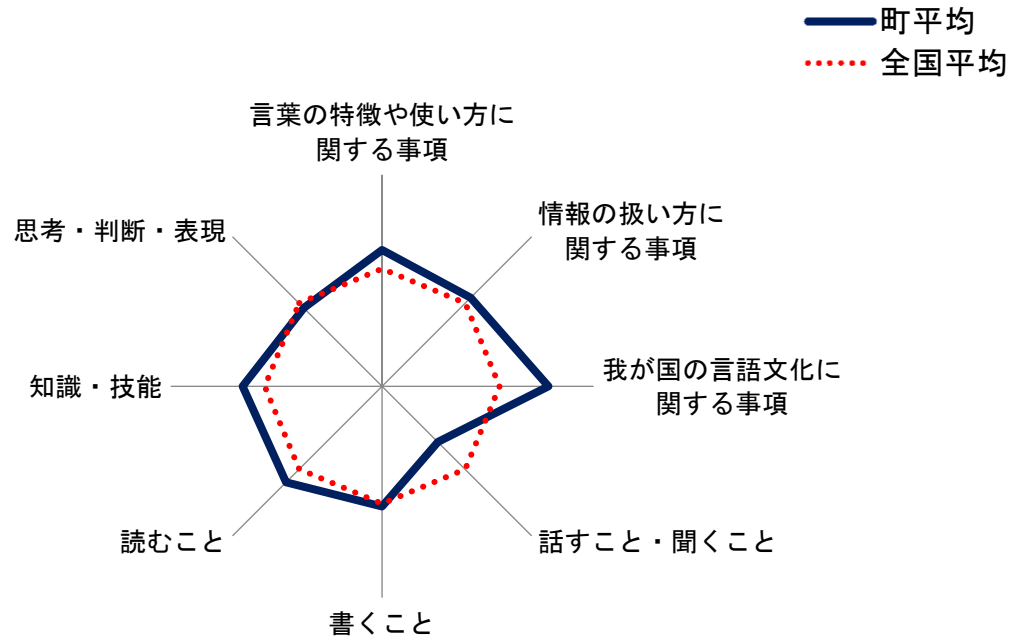
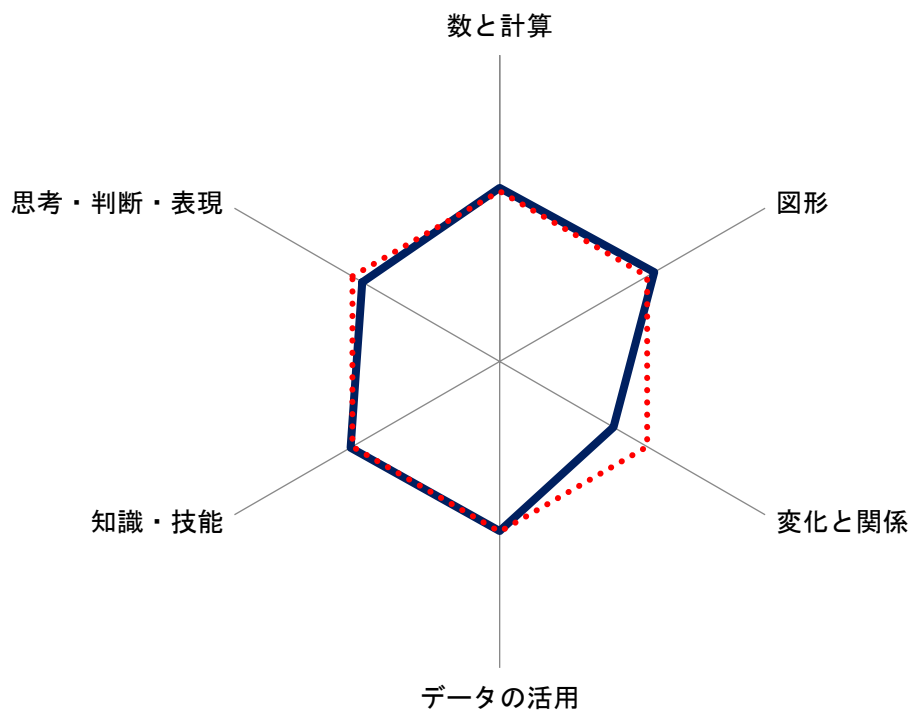


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

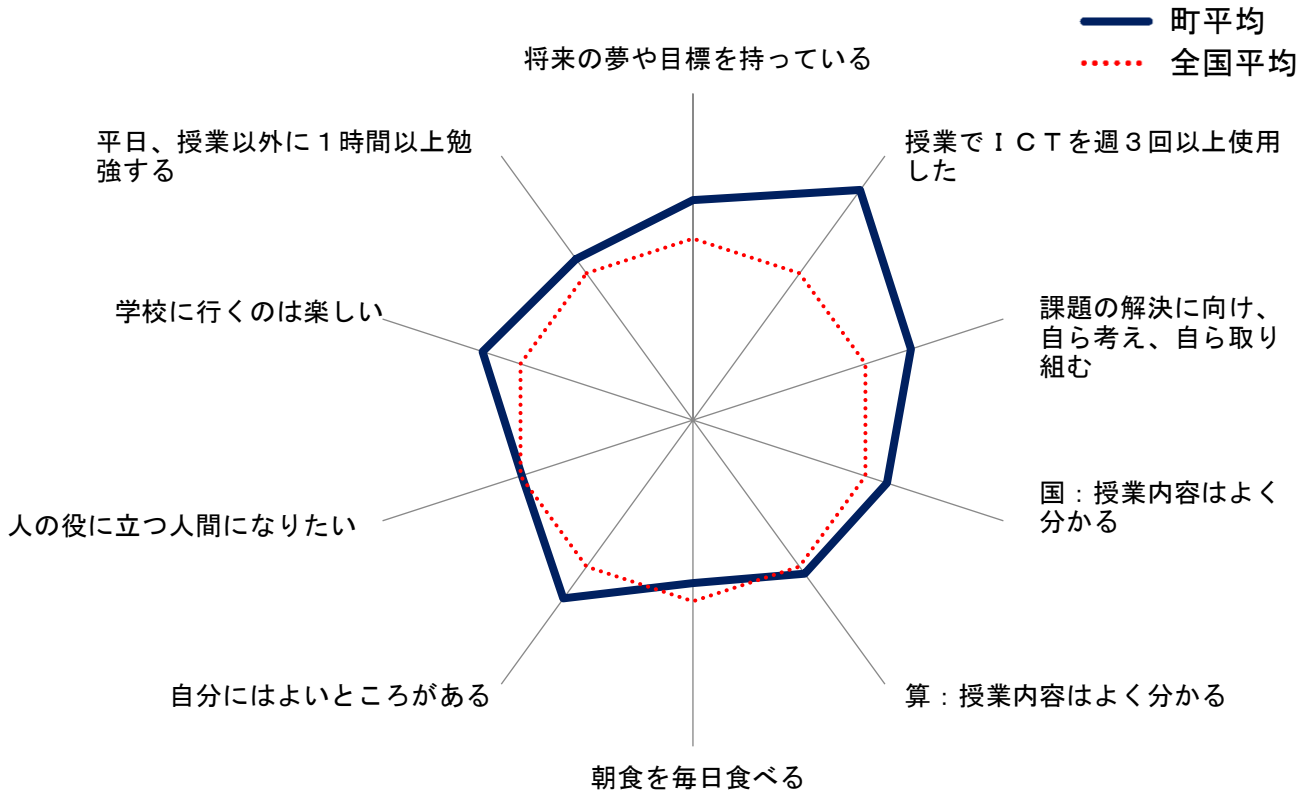
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「我が国の言語文化に関する事項」が全国平均を大きく上回っているが、国語の「話すこと・聞くこと」と算数の「変化と関係」の項目は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行い、成果と課題を明確にするとともに、児童の実態に応じたきめ細かな指導を継続することが望まれる。

児童質問調査では、ほとんどの項目で全国平均を上回っている。特に「授業でICTを週3回以上活用した」「学校に行くのは楽しい」「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」の項目が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。今後も、学力向上の基盤となる魅力ある学校づくりや基本的な生活習慣の確立に向けた取組を、学校と家庭が連携してより一層推進することが望まれる。